

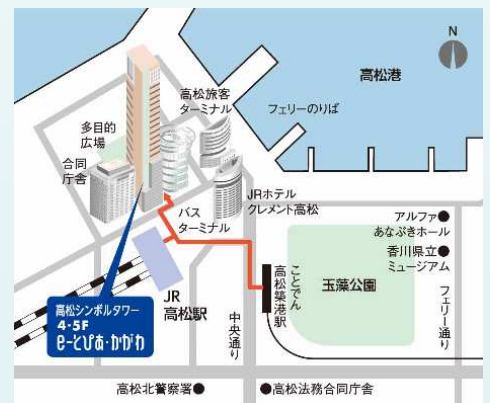
かがわ情報化推進協議会 勉強会 (ワークショップ) を開催します

【テーマ】 **ビジネス・行政人材育成ワークショップ**
～新事業企画創出の手法を学ぶ～

【概要】 「地域の活性化」を課題として、事業企画創出活動のプロセスである「着眼」「顧客開発」「サービス・商品開発」「事業開発」を体験することにより、地方創生に必要な「事業企画創出能力」の育成を図る。

（バリュープロポジションキャンバス（参考※1）
ビジネスモデルキャンバス（参考※2）
を活用）

- 日時 平成28年1月22日（金）10時～18時
◎ ワークショップ（10時～17時）*9時30分開場
◎ 情報交流会（17時10分～18時）
- 会場 情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）
◎ ワークショップ（BBスクエア）
◎ 情報交流会（スタジオサロン）
高松市サンポート2-1
高松シンボルタワー タワー棟5階（4階入口）
- 講師 株式会社富士通ラーニングメディア
- 主催 かがわ情報化推進協議会
- 共催 四国情報通信懇談会、情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）
- 定員 20名（先着順）
- その他 参加料：無料
昼食は各自でご用意ください（スタジオサロンに飲食スペースがございます。会場周辺に飲食店もございます。）
- 申込み 参加をお申込の方は、平成28年1月20日（水）までに
「お名前・貴社（団体）名・所属・メールアドレス（電話番号）
および情報交流会への参加の有無」
をメール又はFAXでお送り下さい。

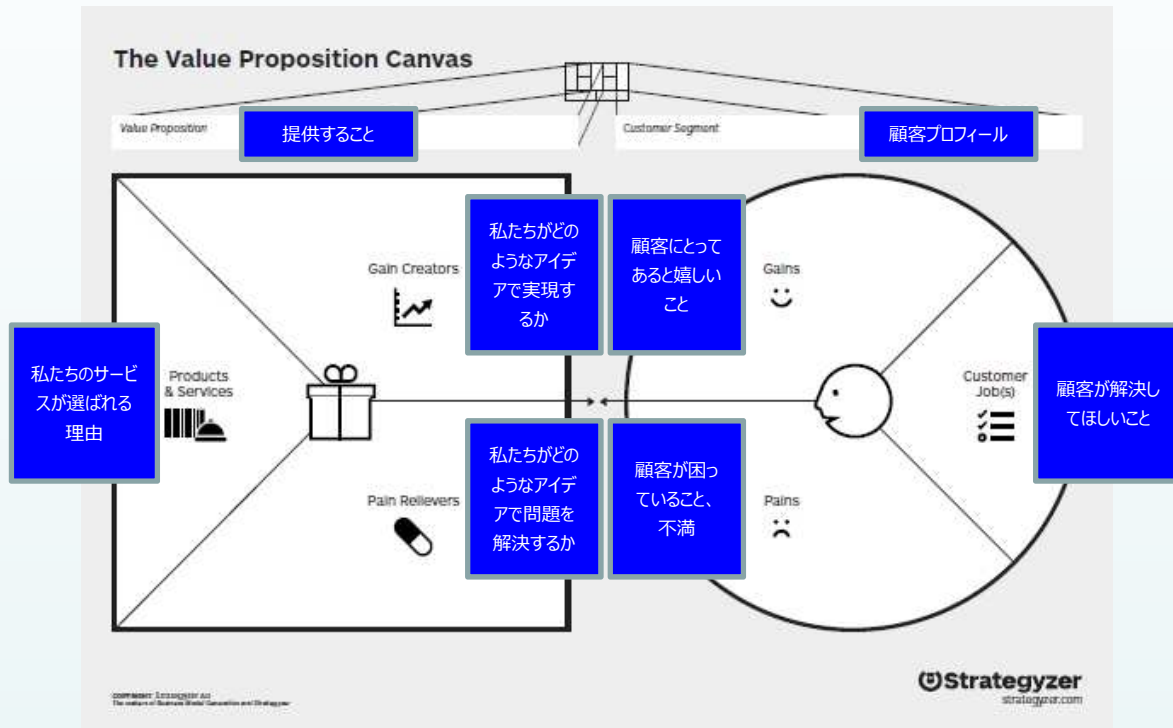


【宛先】 かがわ情報化推進協議会
(事務局：香川県情報政策課内)

【お申込み】 メール：webmaster@kagawa-net.org
FAX：087-834-1542

【お問合せ】 電話：087-832-3140

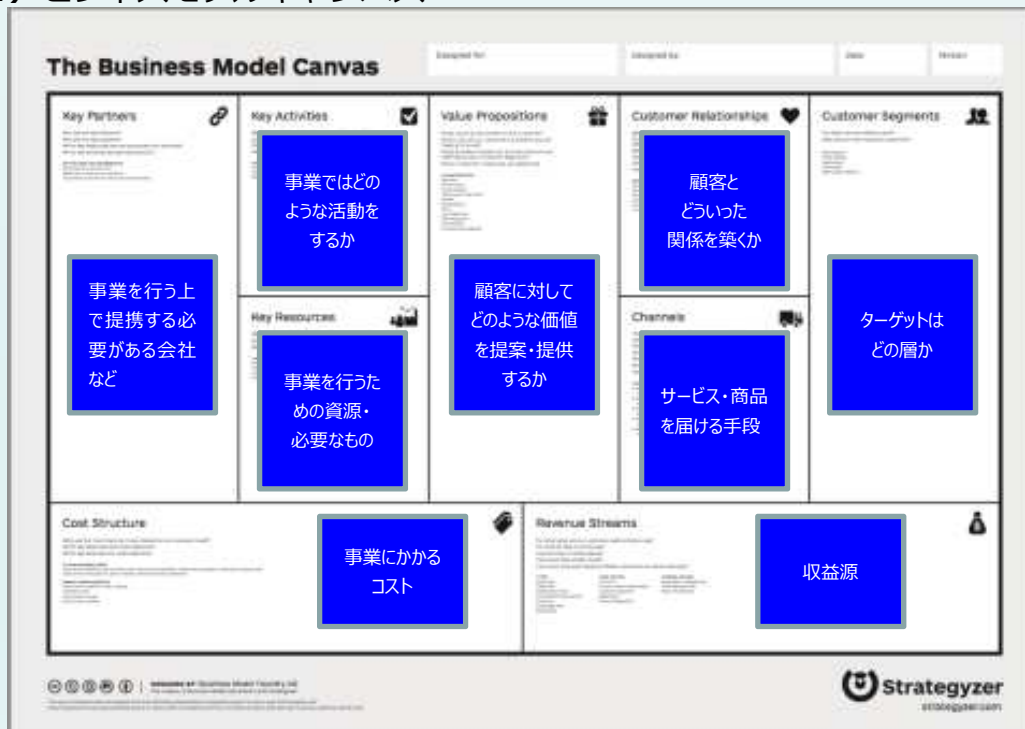
(※ 1) バリュープロポジションキャンバス



出展 : <http://www.businessmodelgeneration.com/>

左側の四角は自社が提供するバリュープロポジション(価値提案)を、右側の丸は顧客セグメントを表している。左側の四角は自社が何を提供するのか (WHAT) を考えるためのもので、右側の丸は顧客がなぜそれを欲しいのか (WHY) を考えるためのもの。

(※ 2) ビジネスモデルキャンバス



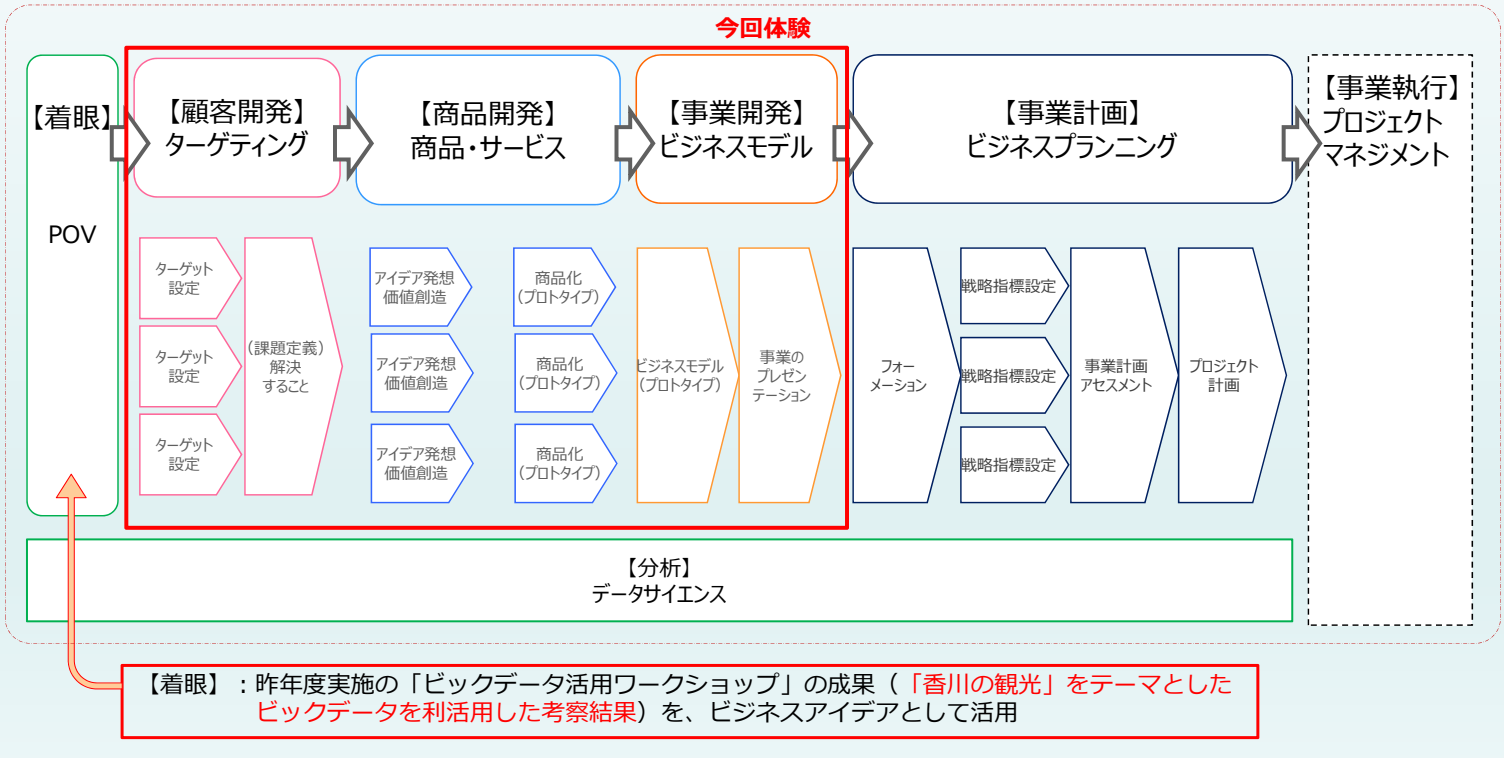
出展 : <http://www.businessmodelgeneration.com/>

事業企画モデルを考える時に、9つの要素に分け、有機的なつながりを視覚的に理解するツール。1つの要素に変化を与えると、他の8つの要素も変化することが同時に理解できる。

◎今回体験いただく事業企画創出活動プロセス

「着眼」「顧客開発」「商品開発」「事業開発」「事業計画」のプロセス活動を通じて、ビジネス創出能力を高めます。今回は、ビジネス創出活動の一部プロセスのみご体験いただき、ビジネス感度を高めることに主眼を置いています。

事業企画創出活動プロセス



◎カリキュラム概要

体験版ワークショップでは、世界的に著名なデザインフレームワークを活用したセッションを繰り返し、ビジネス創出時に必要となる思考プロセスの幅を広げます。

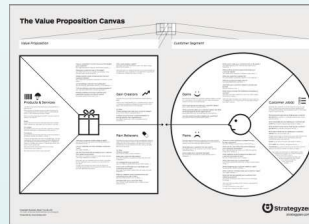
ワークショップの狙い

- (1) 複数企業の交流型セッションにより、立場や役割を超えて視点や考え方を出し合い、新ビジネス創出のアイデアと機会を得る。
- (2) 将来のビジネスモデルの仮説を構築するための考え方を得る。
- (3) ビジネスモデルへの興味を高め、ビジネスの全体像を俯瞰する視点を得る。
- (4) お客様や他社と共に考えるスタイルを身につける。（共創、協働のツールときっかけを得る）
- (5) ビジネスを変える・創り出すという意欲を高める。

カリキュラム（1日）

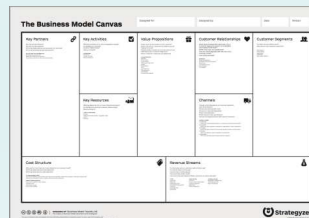
1. オリエンテーション
2. バリュープロポジションキャンバス
AM -顧客が製品やサービスを選択する価値設計
3. ビジネスモデルキャンバス
-ビジネスモデルが着目される背景
-特徴あるビジネスモデル、ビジネスモデルキャンバスについて
4. ビジネスモデルキャンバスの活用（練習）
-既存の「書店のビジネスモデル」を描く
5. ビジネス創出ワークショップ
PM -「香川の観光」をリノベーションする
6. 新ビジネスの相互フィードバック
7. 振り返り、クロージング

ツール



バリュープロポジションキャンバス

顧客の製品やサービスを選択する理由を明確化する。価値提案を設計するためのデザインツール。
※ビジネスモデルキャンバスのサブツール



ビジネスモデルキャンバス

45カ国のイノベーターにより編纂された「ビジネスモデルジェネレーション（翔泳社刊）」で紹介されているビジネスモデルデザインのためのフレームワーク。